

2016年11月1日
 現勢2,894名
 前月比+59名
 2920名(1/1付)

小平東村山

発行所
 東京土建一般労働組合
 小平東村山支部
 小平市仲町381番地
 電話 042-342-2846
 FAX 042-342-2848
 発行人 川口 直明

機関誌名称を募集します

次年度に向けて、支部機関誌名称を募集します。応募を希望される方は、下記要領に従ってご応募をお願いします。

【募集要領】

- 1、趣旨
支部の機関誌としてわかりやすく親しみやすい名称
- 2、応募範囲
小平東村山支部所属の組合員及び組合員の同居家族(1人1点まで)
- 3、募集期間
本年11/21~12/22まで
- 4、応募方法
所定の応募用紙に必要事項を記入の上、支部事務所まで
- 5、選考方法
切の後、支部教育宣伝部で、現在使用中の名称と併せて選考の上、支部機関誌に諮り決定

※応募用紙の所望、その他お問い合わせは支部事務所までお願いします。
 ※選考結果の発表は支部機関誌にて行います。

賃対部 PAL

現場の声を交渉に

～秋の賃金統一行動～



11現場を訪問し34件のアンケートを回収

熟練工賃金も基準に満たず

10月6日(木)支部賃金対策部とPALの会を中心に14名の参加で現場訪問行動を行いました。今回は自治体と東京都が発注する公共工事現場11箇所を訪問して、現場で働く34名の建設労働者の方からアンケートの

協力をお願いすることができました。

賃金に関する項目では、回答のあった32名の半数以上にもなる、18名が公共工事の設計労務単価を下回る賃金で働いている実態が明らかになりました。

一部、経験年数が5年未満の見習いもいます。が、経験20~30年以上の熟練工も含まれており、

設計労務単価の上昇が現場労働者の賃金に反映されていないことがわかりました。現場労働者からは「東京土建で自治体には報告(賃金の実態を)してくれ!」といった声も聞かれました。

元請事業者も前向きな回答

元請事業者との懇談では、小平第二小学校の現場で、元請(株式会社加藤工務店)から現場状況の説明を受け、要望書の回答にも前向きな姿勢を示していただけるなど成果につながりました。



現場訪問前には小平市役所前で宣伝行動も開催



子供含め35名が参加

席替えで交流深まる

【直属・書記 鶴岡 泰記】

10月31日、小平市天神町の『ステーキけん』にて、支部主婦の会の食事交流会を開催しました。まず初めに、支部主婦

の会佐々木会長より「秋の会員拡大への協力ありがとうございます」と、秋の会員拡大の報告も含んだあいさつがあり、その後、歓談・食事がスタートしました。歓談が進む中、それまでは分会ごとに分かれていた座席の席替えが行われました。

席替えによって、分会毎に分かれていた席割りから、ランダムな席の配置となり、たまたま隣り合った席にも、顔見知りがいなかったりと、分会を超えた会員同士の交



食事を囲んで交流

流が進みました。席替えが終わった後は、参加した35名全員がそれぞれ自己紹介を行いました。2時間30分に渡る交流会の最後、参加者全員で記念撮影を行いました。閉会となりました。

今回最後の復興住宅デー 多摩北B青年部

多摩北B青年部は10月30日福島県いわき市高久第4仮設住宅で4回目となる、復興支援住宅デーを開催しました。支部からも4名の青年部員が参加し、もちつきや豚汁をふるまい、来場者の方々に喜ばれました。来年の3月で高久第4仮設が無くなるため、同仮設では最後の開催となりましたが、大勢の方が来場しました。



地元の方とも協力

用水路

最近では、読書の秋や読書週間という言葉も耳にする事は少なくなりました。読書する人が減少したとは思わないが、確かに電車の中で読書する人は少なくなりましたように思う。電車の中に限らず、スマホが我が物顔で周りを圧倒している▼電車の中で読書している人とスマホしている人と比較すると、読書をしている人は五分の一ぐらいしかいない。スマホが注意を喚起されることはよくある。しかし、効果は皆無でどこ吹く風の如く無視されている。自転車運転しながらのスマホは、危険を承知しながらも関係ないとはかりにやめることができないらしい▼子供にマナーを教え、しつけないければならない親が、マナー違反を堂々としている現実、こればかりは例外として進んでいいものなのだろうか▼ちょっと前の時代に『せまい日本、そんなに急いでどこに行く?』というキャッチコピーが流行したが、そうそう急ぎの用事があるとは思えないのに手放せないでいる。便利な物に対して『中毒』という言葉が使用されるのはスマホに対して気の毒な気がするのだが… (安)

～秋の仲間づくり月間～

目標を追い続けた2か月間



小平東分会はバス1台36名で、マグロを目的に三浦半島の三崎漁港へ分会レク(写真・丸田さん)

2か月間に渡り取り組んだ、秋の仲間づくり月間は、一〇三名の仲間を迎え支部目標を達成しました。また、月間中には、多くの分会で分会レクや若手交流会が開催され、交流が進んだ月間となりました。

皆さんのご奮闘に感謝いたします



山内さん

【一ツ橋・電工 山内 勝男 組織部長】 9月15日の出陣式から、約50日間にも及ぶ仲間づくり月間に奮闘して頂いた、分会役員はじめ組合員・ご家族の皆さん大変お疲れ様でした。今回の月間では目標の一〇三名に向かって夜間の訪問行動などを行いました。また、仲間が組合を通して「つながる」ことを目的に、各分会でのレクリエーションと若手世代の交流会を組織部として提起し、これまでに

- 秋の仲間づくり月間の結果**
- 【行動参加者】のべ1068人
 - 【訪問件数】組合員：698人
 - 【訪問用アンケート】回収：510枚
 - 【加入者(9・10月)】103人
 - 【分会レク】全分会開催(予定)
 - 【後継者交流会】実質全分会開催(予定)



初参加も含め8名が参加

多くの分会で実施されています。月間では皆さんのご協力、ご奮闘の元に支部全体で一〇三名の成果を積み上げ、支部目標の達成を勝ち取ることができました。今後、新しく加入した皆さんと共に、組織づくりの前進を目指した取り組みを進めます。

南分会 念願の後継者交流会を開催

【南・大工 黒田 順 通信員】 十月十五日の夜、久米川の「庄屋」に分会長始め八人が集まって、南分会念願の「後継者交流会(仮称)」が発足しました。左官、大工、造園、内装、型枠と職種は多彩で話題も多彩。話に夢中になって、そろそろお開きにしようかと顔を見合わせたら、なんと十時半。路線によっては終バスが無い。まだまだ話し足りない風情です。そうそう会の名称すら話し合うの

働き手募集

- 外構・宅地造成工(常用・見習/2名)
- 拓信土木(武蔵野市) 〇九〇一三五三三七 五四三
- ※見習い・経験者共
- サイディングのシー ル工(常用)
- 武蔵野美建(東村山市) 〇九〇一三三三三六 〇六四
- ※要普通免許

休業のお知らせ

- 左記の日程で、組合事務所が平日休業となります。
- ①11月28日(月) 書記局研修のため、終日事務所が閉まります。
 - ②12月2日(金) 書記局会議のため、終日事務所が閉まります。午後からは職員により、電話対応を行います。
 - ③12月16日(金) 多摩北ブロック書記局研修のため、午後から事務所が閉まります。

私たちの分会を留めます



【分会の基礎データ】
○管轄地域：東村山市 秋津町・久米川町
○組織人数：一四六名 (11月1日時点)



毎月最終土曜に若手交流会を開催



宮本さん

【柳瀬・防災設備 宮本 浩行 分会長】 日々のお仕事お疲れ様です！柳瀬分会長の宮本と申します。今回は分会の紹介を(裏事情？を含め)したいと思います。分会の組合員数は約一

五〇名と支部10分会の中で、1、2を争う少なさではないでしょうか？(汗)しかし量より質です！決して強がってはいません。ただ、財政面で

仲間が集まる 楽しい分会に

はキツイですね(苦笑) 少し自慢話をさせて頂くと①旧東村山支部の分会再編の際、分会四役が一押し40代・50代が中心になりました！②分会再編

後、一40「S」という40代・50代を中心に毎月最終土曜日に「交流会」を開催しています。先月までに約30回開催しています。当初は分会四役だけに

ではありません。やはり群の役員さんまではなかなか若返りとまではいっていません。ん？課題ですね。この辺が裏事情？です。ん？裏事情？になってないですね(笑) 今後は一層の「40・S」発展と、組合員さん、主婦の会のみなさんと連携し、たくさんの組合員さんが集まる楽しい分会にしていきたいと思

一ツ橋分会 歴史ある街で 温泉につかる

【一ツ橋・大工 岡田 健悟 通信員】 一ツ橋分会は10月23日、昔の宿場町川越の川越湯遊ランド、仲間総勢16名参加、行きは湯遊ランドのバスをお迎えに来



川越を代表する名所「喜多院」

川越市街には昔からの古い建物が多くあり、見ごたえがありました。特に「喜多院」には、江戸城から「家光誕生の間」も移築され、日光・久能山と同じく東照宮もあります。歴史ある川越を楽しめた、ひと時でした。